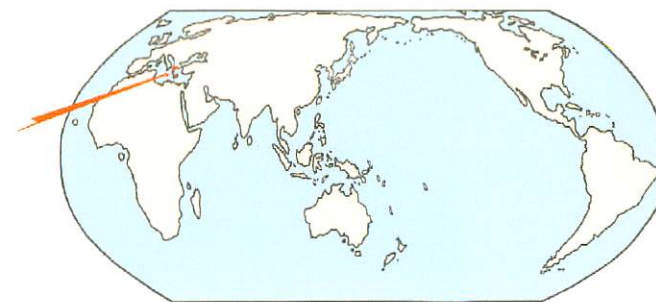




ギリシャ周遊



◇ギリシャ周遊概観◇

(02/8/14 ~ 27)

発端 海外旅行を始めた頃先ず考えたのは、大きな自然と歴史遺産を見ること。ギリシャ・ローマは当然その筆頭にあったが、この二つをセットにしたツアーと時間が合わず、見送っていた。その内セット物のツアーが少なくなり、とうとうイタリア単独で行ったこともあって、ギリシャは取り残されてしまった。

今回、エンジェルの滝のツアーが合わず、それではとギリシャを選択した。エジプトと同じく些か判別しにくいところもあったが、流石に見所も多く歴史の重みを実感した。ただ、一回で全部を回することは当然不可能で、島にもあまり行かなかったの、見たものをそれぞれ纏めるという形にならざるをえなかった。

メガロポリス

何はともあれパルテノン神殿。ホテルの窓からも姿が見られて些か感激。建物の至るところ鉄パイプが見られたが、門などは取り外し不能、崩れてしまうからだそうだ。神殿も修復が続いていたが、傷みの最大はイギリスによるもので、主だった箇所は彼らによって持ち去られたという。クタバレ大英博物館！

コリント・ミケーネ

ペロポネソス半島の鳥羽口。運河は技術的に相当難しく、19世紀末まで造られなかった。ミケーネはあのシュリーマンが発掘した。黄金のマスクは実際にはアガメムノムとは関係がない。

ミストラ・スパルタ

ビザンチン時代の文化の中心地。18世紀後半まで栄えた。教会は美しく、中のフラスコ画がよく保存されている。スパルタは今は纏まった遺跡はなく、巴塞は大規模だが修復中のテントの中だった。

オリンピア

大規模だが、くっきりとした建物は残っていない。奥にある競技場は192 m（これは当時の短距離の長さである）、現在もこの競技場からオリンピックの聖火が発する聖地である。博物館には、かつての建物に使われていた彫刻などが置かれている。

デルフィ

後背に2457 mの山を戴く山地の遺跡。よく纏まっている。麓に博物館もある。

メテオラ

本土に戻ってピンドス山脈の東側、麓のカランバカを根拠地に登る。600 mの険しい奇岩上に中世の修道院がいくつも建てられている。

テサロニキ

ギリシャの北の玄関、オリエントとの結節点でもある。現在もアテネに次ぐギリシャ二番目の都市で、現代と遺跡が調和した近代都市である。

クレタ島（イラクリオン）

主に見たのはクノッソス宮殿跡と博物館。クノッソス宮殿はB.C.2000頃の建造とされる。神話に基づきシュリーマンが手を付け、イギリス人エヴァンスが発掘した。壮大な遺跡だが死者の都との説もあるという。ホテルは島の反対側、リゾートも楽しめた。

サントリーニ島

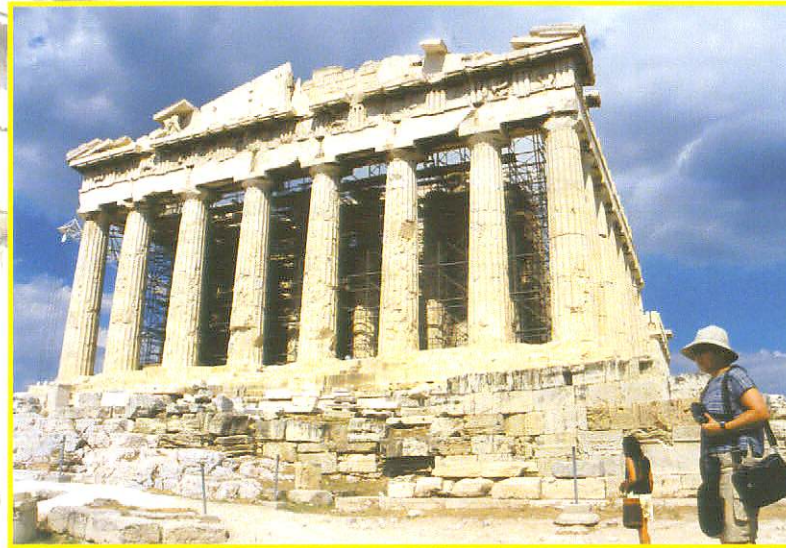
アトランティス大陸伝説のある三日月状の島。残念ながら日帰りのため遺跡には行かれず、景観のみにとどまったが、どこを見ても絵になる素晴らしいものであった。往復のフェリー上で、フランス人クレアの家族と仲良くなった。（文・写真整理 片山守）

メガロポリス

パルテノン神殿・考古学博物館



▲エレクトイオン神殿と支柱の女神像
パルテノン神殿の北側にある。女神の
実物は四体がこの博物館にある。



▲パルテノン神殿 正面右手から。

▼麗のレストランから見たパルテノン神殿の全景



▼パルテノンの
丘から周辺を
望む



▲神殿の門 門の外から神殿は見えない。

▲神殿、門を潜って



▶アフロディテ
とバックス
サンダルを振り
上げている。



▲国立考古学博物館



▶アガ멤ノンの
黄金の仮面

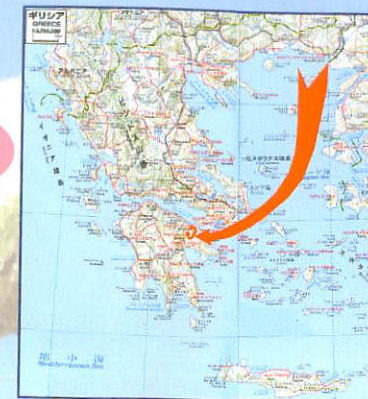


▲馬に乗る少年 精巧さに驚く。

コリント遺跡

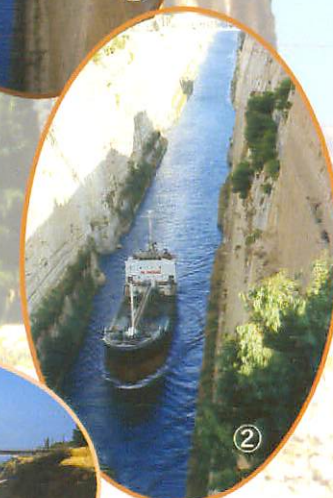
コリント・ミケーネ

ミケーネ遺跡



コリント運河

大きい船は
曳航される。



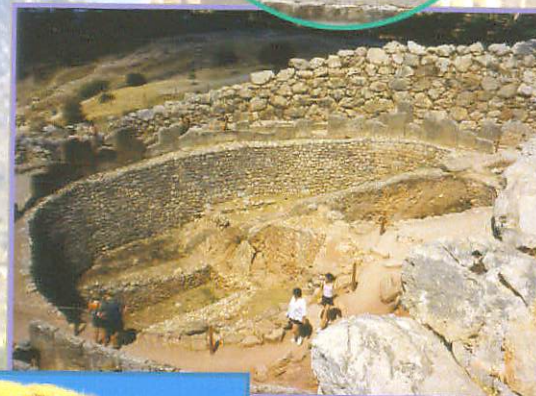
幅23mの運河だが、
エーゲ海とイオニア
海を繋ぐ。19世紀
後半つくられた。

↑ 反対側は鉄橋がある。

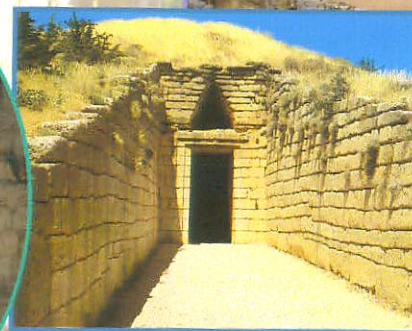


▲コリント遺跡の象徴アポロ神殿

▶獅子の門



▲円形墳墓A
大規模、高台にある。



◀◀円形墳墓Bと内部
地下に埋もれた形だった。中は
宝庫になっていた。



▲女子の公衆トイレ跡
トルコのエフェソス
でも見た。



▲ペイレネの泉



▲邸宅訪問したレストランオーナー宅と
娘さんたちのもてなし

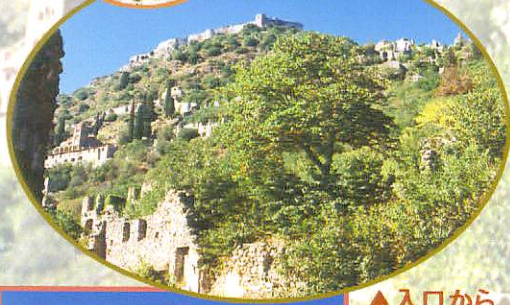
ミストラ・バッセ ビザンチン時代の教会



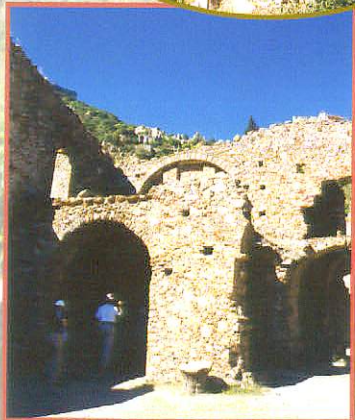
▶エヴァンゲストリア
教会の二階回廊



◀石畳の道と門



▲入口から
見上げる



▲ミストラ遺跡の入口



▲ディミトリオス教会の華麗な姿



▲天井まで壁画で一杯



▲二階から出窓の
ような説教台

バッセ

1105mの高地の遺跡。
アポロ神殿が立派だが、
修復のためテントが掛
けられていた。

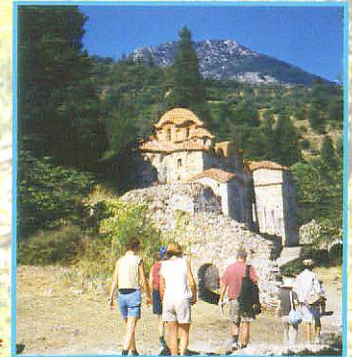


▲▲バッセ遺跡



▶聖人を
描いた壁画

▶波形の屋根が
美しいテオ教会



◀レオニダス大王像
町の中に墓が残さ
れている。



スパルタ

▶スパルタの町並み
今は小規模な町である。



オリンピア



▲ゼウスの神殿に向かう



▲ヘラの神殿跡だったか？

▶貝殻の石
全部貝の石が
ごろごろしていた。



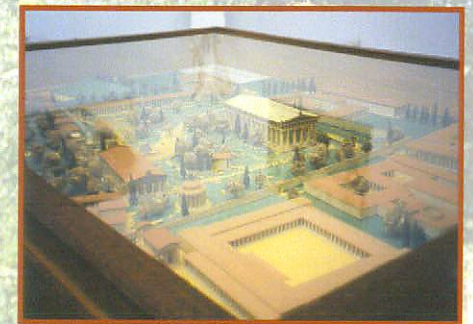
▲競技場入口のアーチ
聖火もここから出発。



▲赤ん坊を抱くアポロ像 (オリンピア博物館)



▲勝利の女神ニケ像



▲オリンピア遺跡復元図模型
(オリンピア博物館)

▼競技場での親子対決
フライング失格でお父さん負け。



▼競技場



◀青銅製の馬

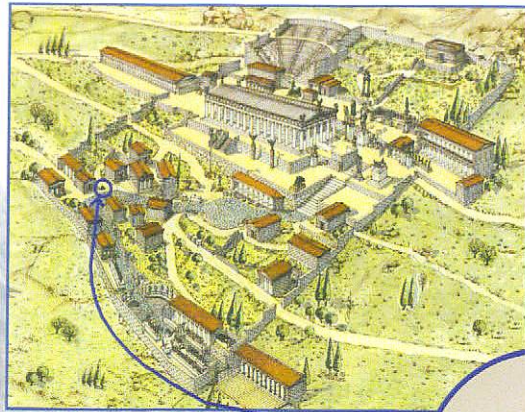
▶土器、武器・装飾品



▶戦闘の群像 ゼウス神殿のメソブだった。



デルフィ



▲デルフィ遺跡復元図

▲へその石

ゼウスの鷲により証明された地球の中心とされる石。本物（下）は博物館に保存されている。



▲遺跡の中心アポロンの神殿跡



▼ナクソス人の柱上にあつたスフィンクス像



博物館



▲遺跡を上方に望む



▲修復される宝庫



▲野外劇場 神殿の一段高見にあり、遺跡の全貌が一望される。

▶青銅の御者の像
前478年の作。



▲遺跡の登り口

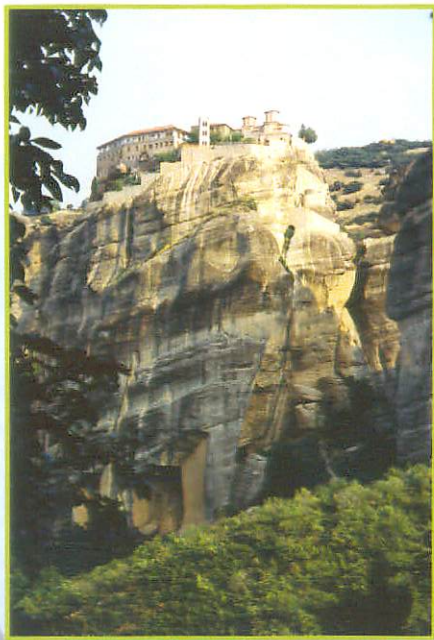


▲遺跡の後背地
競技場の後ろは山地、標高2457mのバルナソス山がある。

▶神聖な牛の像



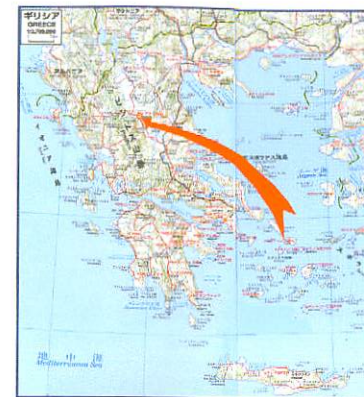
奇岩上のメテオラ修道院



▲長い階段を登るヴァルラーム修道院



▲空中に浮かぶルサヌー修道院



▲ステファノス女子修道院



▼頂上に登る長い階段

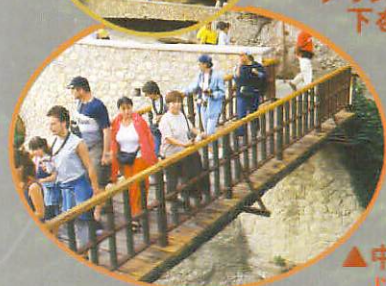
▼引き上げ用リフト
綱で綱を巻き上げる。



◀ 囲いの外に見える
カランバカの町並み

◀ 修道女の
住まい

▼カランバカから見たメテオラ

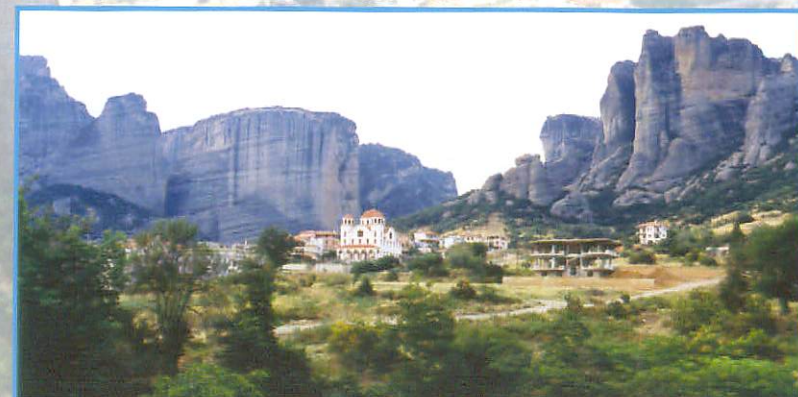


▶ リフト口から
下を覗く

▶ 中段の谷を渡る橋
以前はなかった。



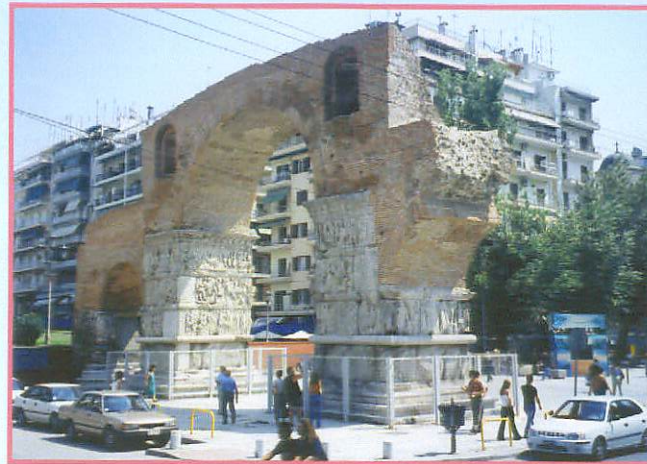
▶ 階段で
遊ぶ女の子



北の玄関 テサロニキ



▲通勤者で一杯の二連バス
現代的な街は、ビジネスの顔である。



▲町中に残る凱旋門 繁華街の中に、教会・浴場跡など
多くの遺跡が建ち並んでいる。



▲高台に残る城壁

▶海辺に憩う
恋人たち



▼赤い塔の広場



▼塔の広場が観光馬車の発着場



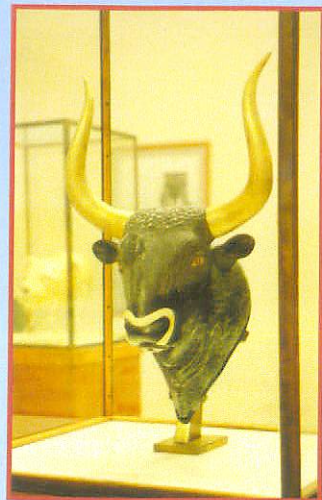
▶聖ディミトリアス教会
↓壁に残るビザンチン時代の
壁画。



←教会の地下は
ローマ浴場跡。



◀あらゆる日用品で
溢れるバザール



▲牛頭のリュトン

▶古代の土器
ギリシャ土器は黒色
に特色がある。



▼最古の“蜂のブローチ”



▼モロシニの噴水



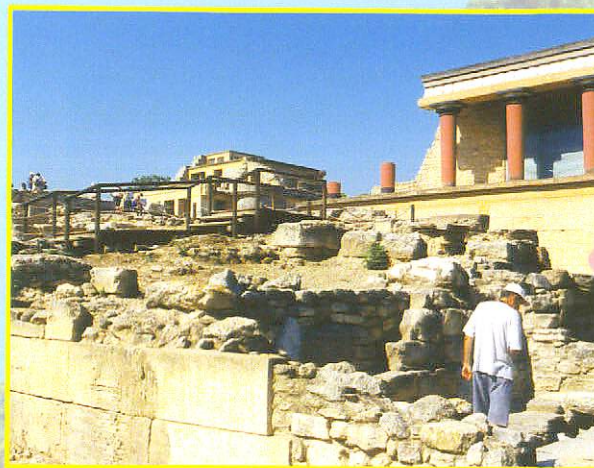
ビザンチン時代の要塞



考古学博物館

イラクリオン

クレタ島の遺跡

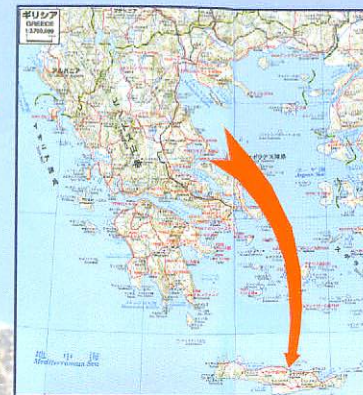


▲遺跡の中心部



▼発掘者
エヴァンス

クノッス宮殿



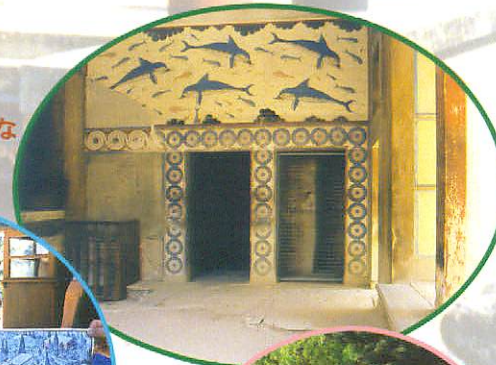
▲王座の間



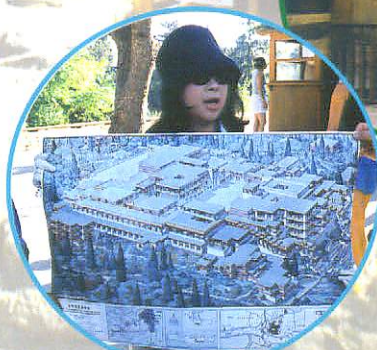
◀通称“パルジェンヌ”
▼青の貴婦人



◀ユリの王子



▶イルカ絵で有名な
女王の間



▲遺跡復元図
広大な斜面を四層に使っている。



▶牡牛の角

サントリーニ島の風景

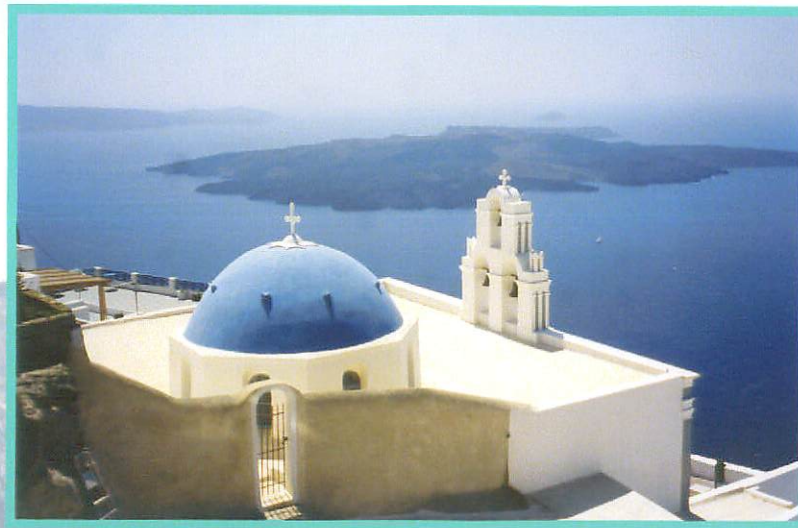


▲港から町に上がるロープウェー

▶ 繁華通りを
歩く観光客



▼島の港 大型のフェリー
は入れず、小型のボート
に乗って入港する。



▲青いドームの教会 絵葉書そのままの美しさである。

◀ みんなが土産物
を買った宝石店



▲宝石屋のウィンドウに
寝ていた猫
この名物らしい。



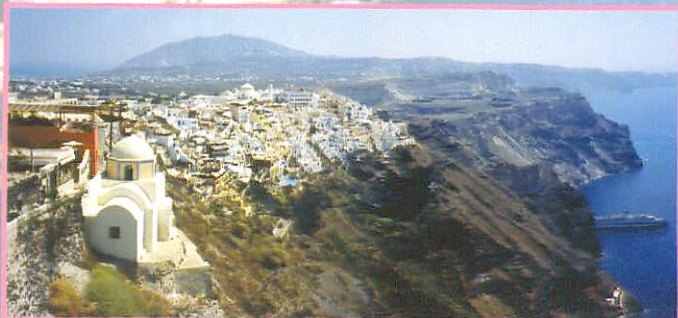
▲階段を歩くロバ



▲白壁の家 多くの家の壁は
真っ白で美しく輝いている。



▲昼食の食堂から
見た教会の塔

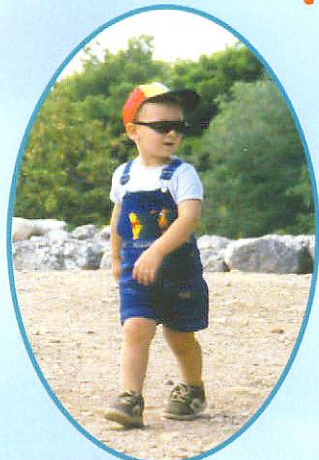


▲島を巡って 入港した港の反対側当たる。

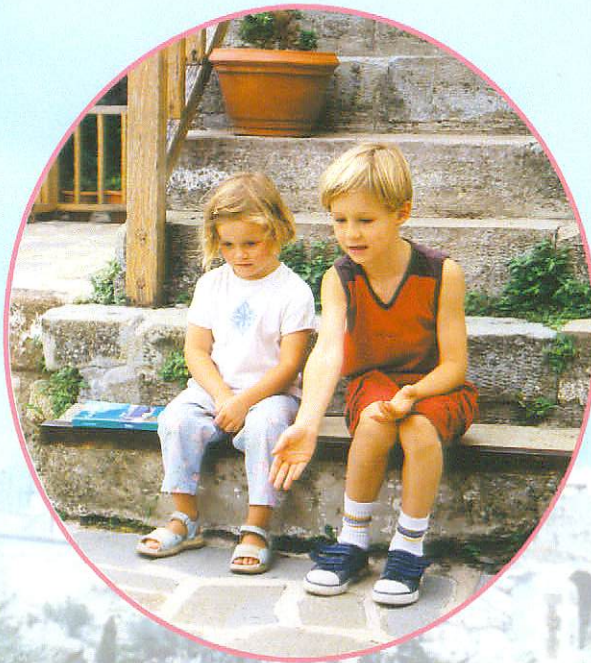


▲フェリーから見た島の岬 上部に白壁の家屋が見える。

ギリシャで逢った子どもたち



▲粋なサングラスの男の子
(ミケーネ遺跡入口付近で)



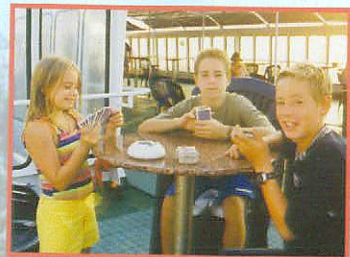
▲優しいお兄ちゃんか、
小さな恋人か？
(メテオラ ステファノス修道院で)



▲テサロニキの
小ベッカム
(テサロニキのカフェで)



▲サントリーニ島へ
のフェリーで仲良
くなったフランス
の少女クレア
(エーゲ海フェリー上で)



▲船上でトランプを楽しむ
(サントリーニ島へのフェリー上で)



▲登れたよ！
(イスタンブル ヘビの塔前で)

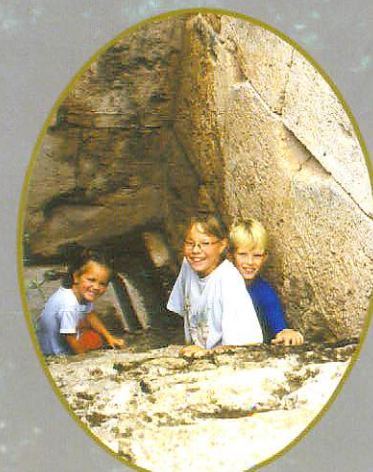


▲邸宅訪問後見送ってくれた
(ミケーネ レストランオーナー宅)



▲高い高い！
(ミストラ 教会2F回廊で)

▶住宅地の子ども
たち
(カランバカ裏
手を散歩中に
出会う)



▲遺跡に潜った三人組
(デルフィ遺跡で)